

交通事故発生状況(令和7年7月末)

★交通事故の発生状況(県内及び赤穂警察署管内)

区分	年別	7月中			7月末		
		令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減
兵庫県内	人身事故	1,235	1,272	-37	8,158	8,793	-635
	死者数	7	7	0	49	61	-12
	傷者数	1,411	1,493	-82	9,626	10,369	-743
	物件事故	12,452	11,835	617	78,077	76,105	1,972
赤穂署管内	人身事故	11	9	2	72	85	-13
	死者数	0	0	0	1	1	0
	傷者数	12	9	3	88	104	-16
	内重傷者数	0	0	0	6	4	2
	物件事故	92	75	17	582	569	13
	交通事故総数	103	84	19	654	654	0

【兵庫県内及び赤穂警察署管内の交通事故発生状況】

令和7年7月末における県内の人身事故は、昨年と比較して減少しています。死亡事故は減少しているものの、高い水準が続いています(死者数49人のうち高齢者は27人)。
赤穂警察署管内では人身事故は減少、物件事故は増加しています。
 人身事故の約61パーセントは、交差点や交差点付近で発生しています。
引き続き交差点では、安全速度と前方・左右の安全確認、一時停止がある交差点では確実に一時停止をして通過するようにしましょう。

7月末の県内の人身事故は8,158件
うち高齢者の関係する事故は2,876件(約35%)
7月末の赤穂市内の人身事故は72件
うち高齢者の関係する事故は40件(約56%)



赤穂警察署管内の事故分析(令和7年7月末)

○違反別

合計	車																				歩行者									
	小計	信号無視	通行区分		最高速度	横断等禁止	車間不保持	進路変更禁止	追越し	右折左折	優先通行妨害	交差点安全進行義務	歩行者妨害等		徐行		一時不停止	酒酔い運転	安全運転義務			その他不明	小計	信号無視	直前直後横断	飛出し	その他			
			右側通行	その他									横断歩道	その他	交差点	交差点以外			ハンドル等操作不適	前方不注視	安全不確認							その他		
R7	72	72	0	1	2	3	6	3	1	0	2	7	4	4	3	0	13	0	0	0	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0
R6	85	85	3	5	0	0	2	5	2	0	1	10	5	5	4	0	10	0	3	18	5	1	1	0	0	0	0	0	0	
増減	-13	-13	-3	-4	2	3	4	-2	-1	0	1	-3	-1	-1	-2	-1	0	3	0	-3	-2	-1	-1	-1	0	0	0	0	0	

○時間別

合計	昼間							夜間							合計
	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	小計	18~20	20~22	22~24	0~2	2~4	4~6	小計	
R7	11	9	10	14	3	14	61	5	3	1	2	0	0	11	72
R6	12	15	17	10	9	12	75	5	2	1	1	0	1	10	85
増減	-1	-6	-7	4	-6	2	-14	0	1	0	1	0	-1	1	-13

○事故類型別

合計	人対車両		自転車対車両		車両相互						単独	列車	合計
	横断中	その他	出合頭	その他	追突	出合頭	右折時	左折時	正面衝突	その他			
R7	7	3	12	5	15	9	9	1	1	6	4	0	72
R6	8	4	17	9	22	10	3	0	5	3	4	0	85
増減	-1	-1	-5	-4	-7	-1	6	1	-4	3	0	0	-13

○交番・駐在所別

合計	赤穂駅前	塩屋	新田	折方	福浦	大橋	御崎	坂越駅前	高谷	高雄	有年	合計
件数	25	10	8	1	0	10	2	6	1	0	9	72

【赤穂警察署管内の交通事故分析】

- 違反別
一時不停止と前方不注視が原因の事故が多発しています。
一時停止や徐行は確実に!! 脇見は厳禁!!
- 時間別
昼間帯に事故が集中しています。
特に12~14時と16~18に事故が多発!!
- 事故類型別
追突や出合頭の事故が多くなっています。
交差点や交差点付近では安全確認を!!

高齢者の方は、ひと呼吸おいて左右の安全確認を!
 令和6年中、赤穂市内で**149件**の人身事故が発生
 うち**高齢者**が関係する事故は**78件(約52%)**